



知る

様々なハザードマップ等
福井市では、洪水・土砂災害の
他に、内水氾濫、ため池、津波、
地震などのハザードマップや、
大規模盛土造成地マップを公表
しています。

ハザードマップの詳細は、
右の2次元コードで確認
できます。

備える

備蓄

防災用品の詳細は、
右の2次元コードで
確認できます。

家のまわりの点検

- ・窓ガラスの補強
- ・屋根の点検・修理
- ・風で飛ばされる物の撤去（自転車やプランターなど）

日常備蓄をしよう！

日頃から食べ物
などを少し多めに
購入し、古い物から
使い、買いきり足すこ
とで、無理なく備蓄
できます。

食べる 使う

・側溝や雨水ますの掃除
・外壁の亀裂や浮きの修理

率先避難者になろう！

あなたが選択した「避難する・しない」の行動
そのものが、その結果を其他のたのけの運命を
左右します。避難の際は避難所（近所の人々）に
避難を呼びかけましょう。

繰り返す

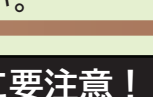
行動する

防災訓練
訓練に参加し、
避難の練習をしましょう。

土砂災害のおそれがある区域

地図上の や では
土砂災害のおそれがあります。

区域に関する詳細は「土砂災害警戒区域等管理システム」を確認してください。



がけ崩れ

雨や地震などにより、急激に斜面が崩れ落ちる現象。



ザワザワ

こんな時は「がけ崩れ」に要注意！

- ・がけにひび割れができる
- ・がけから水が湧き出る
- ・小石がバラバラと落ちてくる

土石流

石や土砂が集中豪雨などによって一気に押し流される現象。



ドーン
ツーン
ゴー

こんな時は「土石流」に要注意！

- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- ・山鳴りする
- ・降雨が続くのに川の水位が下がる

地すべり

斜面の一部あるいは全部が斜面の下に移動する現象。



ザワザワ
バリバリ
メキメキ

こんな時は「地すべり」に要注意！

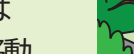
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・地面がひび割れ・陥没
- ・がけや斜面から水が湧き出す

強い水流により家屋が倒壊・流失するおそれがある区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

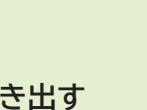
最大想定

図中の 地図上の表記区域です



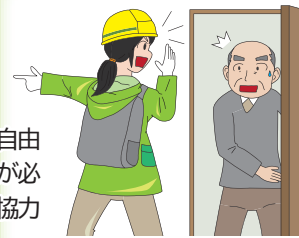
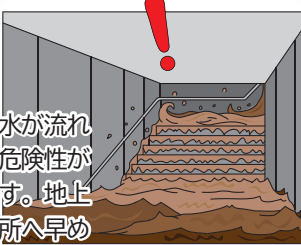
家屋倒壊等氾濫想定区域とは、氾濫した激しい水の流れ（氾濫流）や、河川が倒れり取られる（河川浸食）ことで、家屋が倒壊したり流れ去ったりするおそれがある区域のことです。区域内にお住まいの方は、早期の立退き避難が必要です。

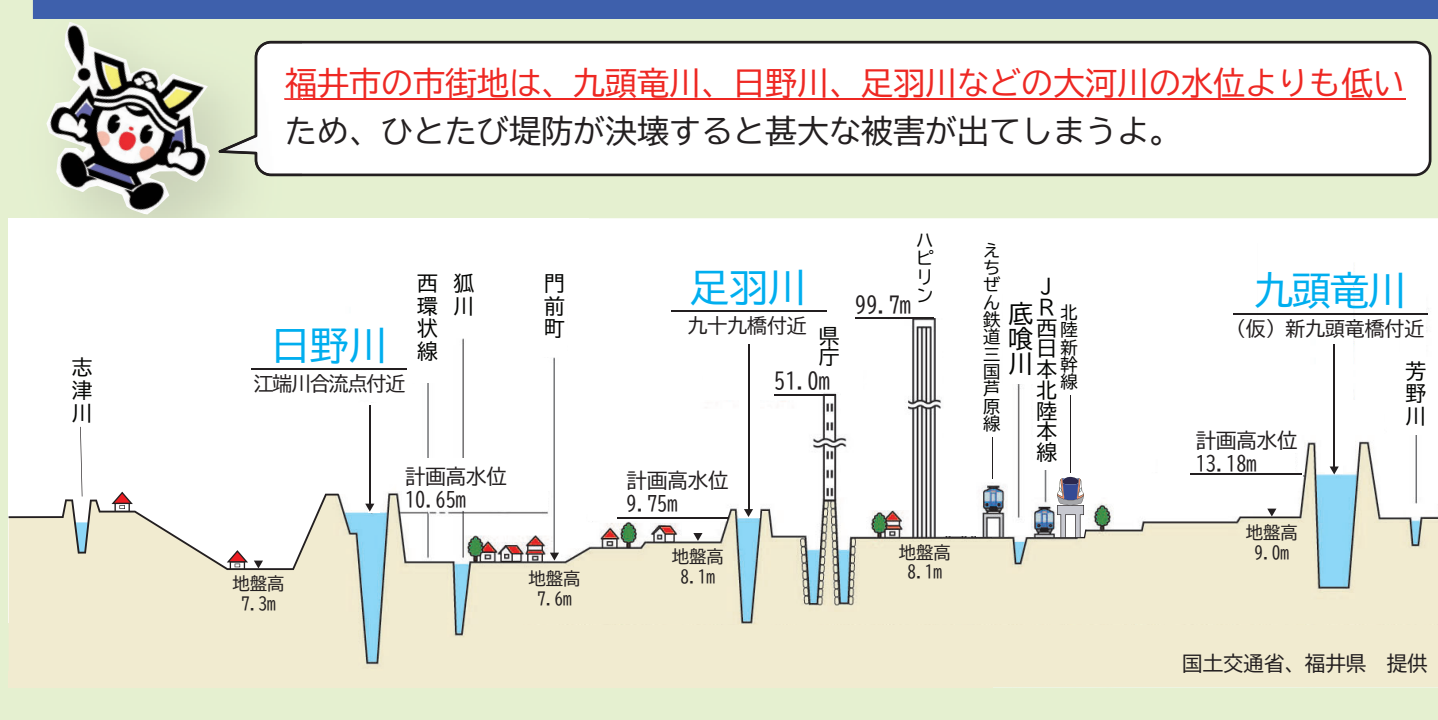
氾濫流



河川浸食



Point 1 安全な経路を確認しよう！  橋や地下道、斜面近くの道路を使った避難は避けましょう。	Point 2 浸水時の無理な避難はかえって危険！  水深が 50 cm（膝程度）で歩行が困難になります。 ※流れがある場合は、これより速くても危険です。	Point 3 近所の人と助け合おう！  高齢者や体の不自由な人など、支援が必要な人の避難に協力しましょう。
Point 4 車で避難する場合は早めの行動を！  列弁は、浸水深が 30 cm を超えるとエンジンが停止し、走行できません。 道路が浸水した場合は、車の避難はやめましょう。	Point 5 ポイントを押さえて命を守ろう！  マンホールや側溝に足を踏み外す危険があるため、棒などを杖代わりにして歩きましょう。	Point 6 地下空間に注意しよう！  地下空間は水の流れ込みやすく危険性が高い場所です。地上の安全な場所へ早めに避難しましょう。
Point 7 動きやすい服装や荷物で2人以上避難しよう！  避難するときは、動きやすい服装で、両手が使えるよう荷物はリュックに入れて避難しましょう。	Point 8 危険時は最上階に避難（垂直避難）しよう！  外への避難が危険な場合は、自宅の最上階への避難（垂直避難）や近隣の頑丈な建物に避難しましょう。	



1 自宅の災害リスクについて

① 裏面を見て、自宅が浸水深（下記②）の色や土砂災害（下記④）の区域内にありますか？

☐ はい
↓
はい

☐ いいえ
↓
いいえ

屋内安全確保

必要に応じて、避難者の受け入れなどの手助けをしましょう。

② 自宅の 階数 と 浸水深 は？

3階以上 浸水深の目安 5.0m以上 むらさき

2階 3.0～5.0m未満 ピンク

1階 0.5～3.0m未満 オレンジ

0.5m未満 きいろ

基本想定	最大想定
概ね 100 年に一度の洪水 ☐ 5.0m以上 ☐ 3.0～5.0m未満 ☐ 0.5～3.0m未満 ☐ 0.5m未満または、浸水しない	概ね 1,000 年に一度の洪水 ☐ 5.0m以上 ☐ 3.0～5.0m未満 ☐ 0.5～3.0m未満 ☐ 0.5m未満または、浸水しない

③ 基本想定 や 最大想定 で 自宅の最上階が 浸水しますか？

基本想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

最大想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

④ 自宅が土砂災害の おそれある区域（地図上の表記 () 内）にありますか？

基本想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

最大想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

⑤ 最大想定 で、自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域（地図上の表記 () 内）にありますか？

基本想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

最大想定

☐ はい
↓
はい
↓
いいえ

早期の立退き避難

警戒レベル3「高齢者等避難」が出たら早めに避難してください。

立退き避難

警戒レベル4「避難指示」が出たらすぐに避難してください。

垂直避難

自宅の最上階への避難が可能です。安全が確保されるまでの水や食料、薬などを、できる範囲で日ごろから備蓄しておくことが大切です。

② 家族の状況について

避難に支援が必要な人の有無（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦）
☐ なし ☐ あり

「☒あり」と回答した方は…

③ 避難先について

裏面の **6つの避難行動** を参考にして、避難先を考えましょう。

災害時、自宅の地区内で（地図上の表記）

最初に開く指定避難所

親戚・知人の家

その他（近くの安全な場所）

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

（移動手段： ） 移動時間：約（ ）分

わたしたちに 届く 情報

事前に登録しないと通知は届きません。

防災行政無線
放送内容の確認は、

ニッコリ フクイチ

0776-29-2914

緊急速報メール（エリアメール）
福井市内にある携帯電話に、
避難情報などが配信されます。

機種により、受信設定が必要な場合があります。

福井市
防災気象情報メール

避難情報のほか、
気象情報や市か
らのお知らせが
配信されます。

LINE

警戒レベルや避難情報
などが配信されます。

@fukuicity

i-ame メール
(福井県河川・砂防
総合情報メール)

河川や土砂災害の
危険情報も配信さ
れます。

Yahoo! 防災速報(アプリ)

避難情報や気象情報などが配信されます。

わたしたちが 集める 情報

福井市ホームページ

<http://www.city.fukui.lg.jp/>

気象情報、避難情報などの
災害情報を確認できます。

気象庁

雨や天気などの気
象に関する情報を
確認できます。

**福井県河川・
砂防総合情報**

河川カメラや水位観測所の状況を確認できます。

**国土交通省
川の防災情報**

Facebook

@Fukui.city.Bousai.info

Twitter

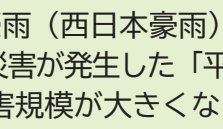
@Fukuicity Bosai

**テレビ
ラジオ**

テレビは、dボタンから最新情報を
確認できます。ラジオは、停電時
の情報入手に有効です。

日本国内の被災状況

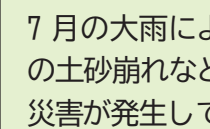
近年、熊本県の球磨川を中心に大きな被害を出した「令和2年7月豪雨」や、「平成30年7月豪雨（西日本豪雨）」、広島県を中心とした土砂災害が発生した「平成26年8月豪雨」など、被害規模が大きくなる傾向にあります。



洪水被害（令和2年7月豪雨：熊本県球磨村）
出典：「水害レポート2020」国土交通省

福井市では…

平成16年7月の福井豪雨による浸水被害や、平成30年7月の大雨による国道305号の土砂崩れなどの洪水・土砂災害が発生しています。





国道305号（平成30年7月）



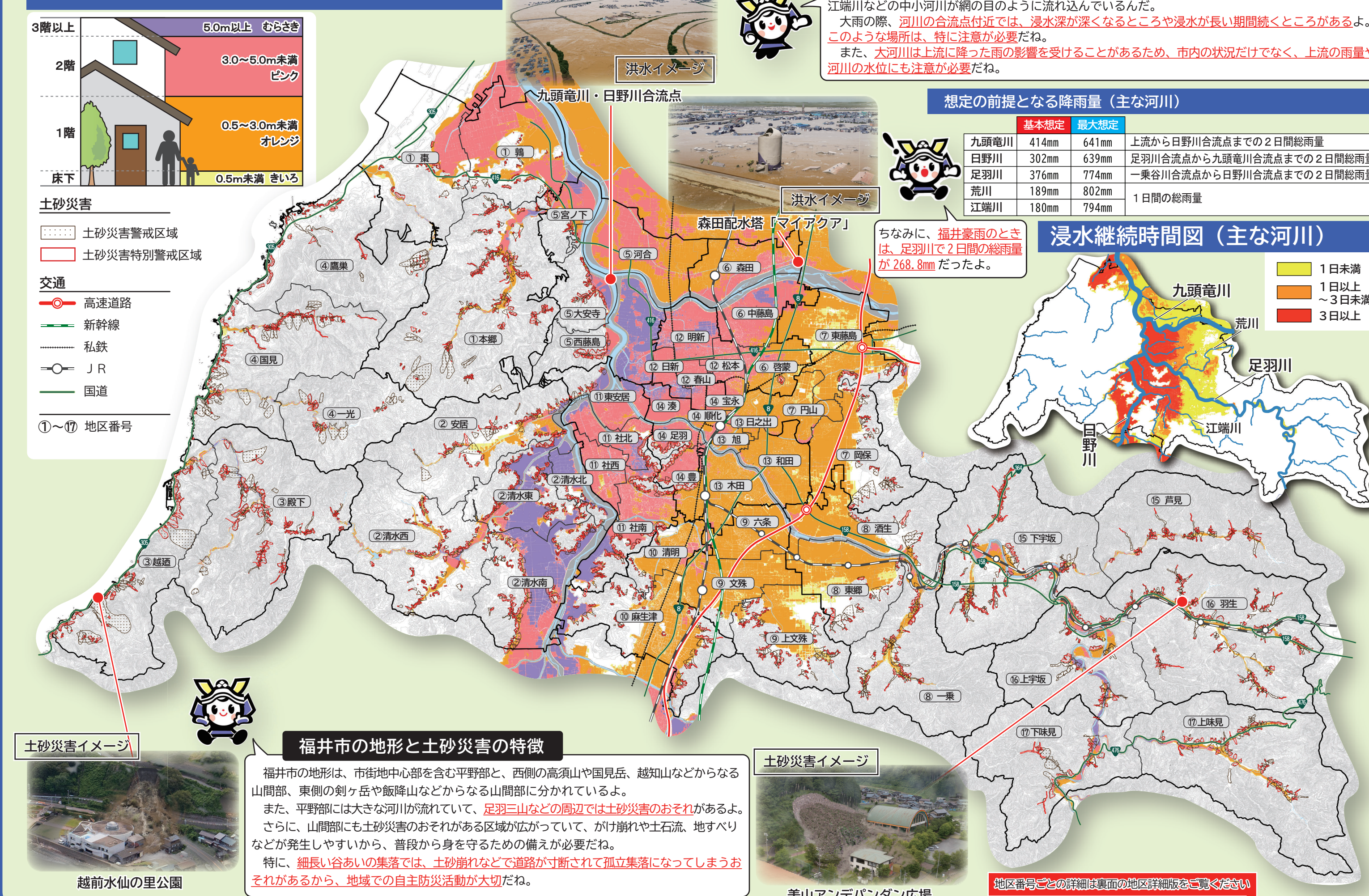
足羽川堤防（福井豪雨）



J R北陸線（福井豪雨）

死者・行方不明者数	
令和2年7月豪雨（熊本県ほか）	86名
平成30年7月豪雨（西日本豪雨）	245名

出典：内閣府資料、防災白書



マイ・タイムラインとは…災害時に、いつ、「何をやるか」を整理したあなただけの防災計画です。
洪水は地震と違い刻々と進行するため、防災行動をあらかじめ整理できます。

マイ・タイムラインがない…

①災害時に冷静な判断ができない

②避難時間が足りない

③持ち出し品の準備が間に合わない

ここに避難するの？

スマホの電気が切れたら！

つくる時のポイント

①どのタイミングでどの避難情報が出されるか、情報の意味とともに理解する。

②災害発生から時間をさかのぼり、持ち出し品の準備や、いづれ情報を集めるか等、避難のための行動を整理する。

③平日、休日にあける家族の在宅の有無などについても考える。

警戒レベルについて

「警戒レベル」とは、災害の危険性を直感的に理解するための5段階の情報です。

1 警戒レベル1
気象情報を確認し、災害への心構えをする。

2 警戒レベル2
ハザードマップ等で、避難所や避難ルートを確認する。

3 警戒レベル3
高齢者等避難
避難に時間がかかる方や避難を支援する方、早期の立退き避難が必要な方は、安全な場所へ避難する。

4 警戒レベル4
避難指示
土砂災害警戒区域等、危険な場所にいる方は、全周速やかに避難する。

5 警戒レベル5
緊急安全確保
すでに災害が切迫、発生しており、命を守る最善

災害発生までの目安時間

1 2 3 4 5

2時間前

5時間前

3時間前

災害発生

警戒レベル (目安)

1 2 3 4 5

避難情報 (目安)

1 2 3 4 5

大雨

早期注意情報

大雨注意情報

大雨注意情報

大雨注意情報

大雨注意情報

土砂災害

河川氾濫

氾濫注意情報

氾濫警戒情報

氾濫危険情報

土砂災害警戒情報

するべきこと

記入例

あなたのするべきこと

・天気予報に注意を払う

・家族の今後の予定を確認

・薬の準備 (1週間分)

・時間のかかる事から始める

・非常用持ち出し品の再確認

・家の周りの飛ばされそうな物の有無の確認

・テレビ、インターネット、防災情報メール等での雨や川の様子の確認

・ハザードマップで避難場所や避難経路を再確認

・テレビ、インターネット、防災情報メール等での避難情報の確認

・避難に時間のかかる祖母と介護者は、この時点で●●小学校へ避難を開始

・重要なことは目立つ色で記入

・動きやすい服装への着替え

・ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切り、戸締りを実施

・避難すること、避難先を家族・親戚に連絡

・非常用持ち出し品を持って避難

・避難場所はいくつ決める

・避難所 (1つめ) → ●●小学校

・避難所 (2つめ) → 実家

警戒レベル4までに必ず避難！

警戒レベル5の緊急安全確保の発令を待っては いけません！